

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ①

ヒト成長ホルモン (hGH) とは

年齢と共に誰にでもやってくる身体の衰え。加齢と共に体内のホルモン分泌量が低下することが老化の大きな根本原因のひとつです。100種類以上あるホルモンの中でも、成長や心身の健康を維持するために極めて重要な役割を果たしているのがヒト成長ホルモン (hGH) です。ヒト成長ホルモン (hGH) は脳下垂体から分泌されるホルモンで、成長がさかんな青年期に最も多く分泌され、タンパク合成と脂質代謝の促進に働きます。しかし、加齢によりその分泌量は著しく低下し、40歳代ではピーク時の半分、50歳以降はピーク時の4分の1程度にまで低下します。ヒト成長ホルモン (hGH) の分泌が低下することにより、下記のような様々な機能が衰えていきます。

(メディアージュクリニック ホームページより一部抜粋)

すぐ落ち込む、



集中力が続かない



イライラすることが
多くなった



記憶力が
悪くなった



疲れやすくなった

その他、自覚症状

- 肌が乾燥する
- 毛髪が薄くなった
- 体脂肪が増加した
- 筋力が低下した など

『コシラック』の着用で「成長ホルモン」 の分泌が促進される結果がでました！！

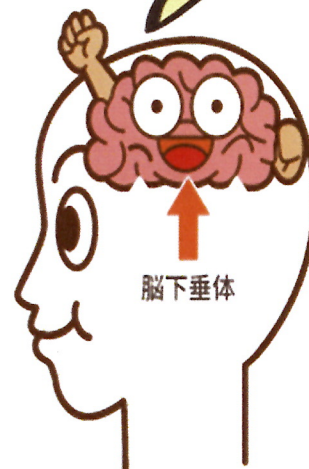
『コシラック』装着実験

- 1、『コシラック』の装着は、脳下垂体を刺激して、hGH (ヒト成長ホルモン) の分泌を大幅に促進させた。「hGHの分泌促進」は、特に低温環境でみられることから、冬期での『コシラック』の着用は、寒さからくる運動能力の衰えをサポートすると考えられる。また、「hGHの分泌促進」は、高齢者ほど顕著であった。
- 2、脳下垂体と連動作用する骨盤周辺に位置する神経細胞は、骨盤の開きに依存するといわれる。『コシラック』の装着が開いた骨盤を正し、その結果、先の細胞と脳下垂体との連動作用が再開したために、hGHの分泌もまた再開されたと考えられる。

(引用元：コシラックで若返り (hGH) A4 チラシ)

『コシラック』の装着
は「脳下垂体」を刺激して、
「ヒト成長ホルモン」の分泌を
大幅に促進させました。

(Data: 岡山大学・大阪府立大学)



腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ②

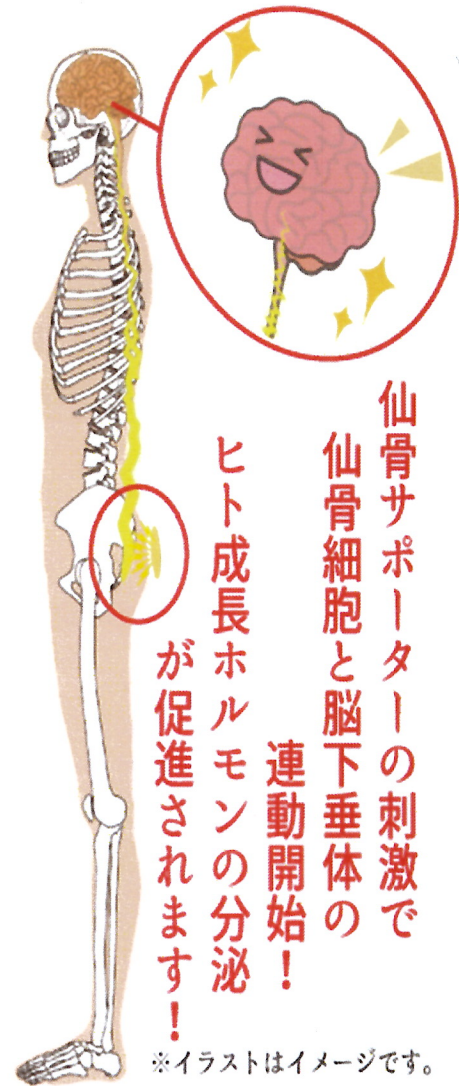
「健康情報に精通している人ほど、実は本当に健康な体を手に入れにくい」というのは、自治医大附属病院の中野朋儀さん。約5万人の患者を診てきて確信したそうだ。世の中には様々な健康法があり、どれも多かれ少なかれ効果はある。それなのに、「健康マニア」の人たちの多くが、健康とは言えないのは、「効果が出るまで継続することがほとんどない」せいだと中野さんはみている。

中野さんが、患者から聞いた“続けられない理由”で一番多いのが「忙しいから」だそうで、その次に「疲れているから」と「お金がないから」となる。

仙骨とは、背骨最下部（腰椎）の直下、お尻の出っ張りのすぐ上にある手のひら大の骨。これは、骨盤の中央にあって、腹大動脈から枝分かれした多数の血管がそばを通り、最も長く太い神経である坐骨神経が走っている。さらに「八膠穴」（はちりょうけつ）といって8つの重要な経穴つまりツボがある。

要するに、仙骨は骨格、血流、ツボの3点において重要な箇所であり、ここにトラブルが生じると様々な病気につながり、逆に癒すと症状も改善されると、中野さんは説く。

（サライ.jp公式サイトより一部抜粋）



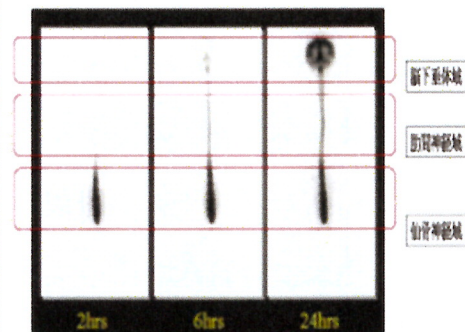
仙骨神経細胞への伝導体の影響

図①は、「YP・仙骨サポーター」を装着した被験者の仙骨細胞および周辺細胞の「ローダミン染色 - MRI撮影」の結果です。白く見える部分は不活性化した細胞であり、これらが活性化すると、この試験系では黒っぽい色を示します。

図②は、実際に「YP・仙骨サポーター内臓のコシラック」を装着した被験者（68歳女性：強度の腰痛を呈する）の細胞・細胞間の相互作用を追跡した結果です。黒く見える部分は細胞シグナル（一種のエネルギー）の伝達を示します。この被験者の場合、もともと仙骨細胞と脳下垂体との連動作用はありませんでしたが、「YP・仙骨サポーター」の装着後24時間にははっきりとした連動作用が観測されます。



図① 第10腰椎ならびに第1および第5仙骨神経付近のローダミン染色 - MRI撮影



図② 頭神経叢から仙骨神経叢における高感度MRIおよび高分解USによるFusion Imaging LOGIQ E9 "Volume Navigation System" の試験結果

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ③

歪みと睡眠の関係とは

身体の歪みを矯正すると、どんな変化がおこるかという、「寝つきが良い」「夜中に何度も目覚めない」「朝起きた時に疲れがとれて爽快」というような効果があります。みなさんはどうでしょうか？

質の良い睡眠とは「身体の血流とリンパの流れを正常化すること」です。

身体が疲れていても朝になったら疲れがとれて爽快である方は血流とリンパの流れが良いのです。

首、肩こり、腰痛や仰向けになった時に身体の力が抜けなくて違和感がある、そんな方は、質の良い睡眠がとれません。

よい睡眠には、仰向けになった時に背中の中の緊張がとれてリラックスできる身体にすることが大切だということです。

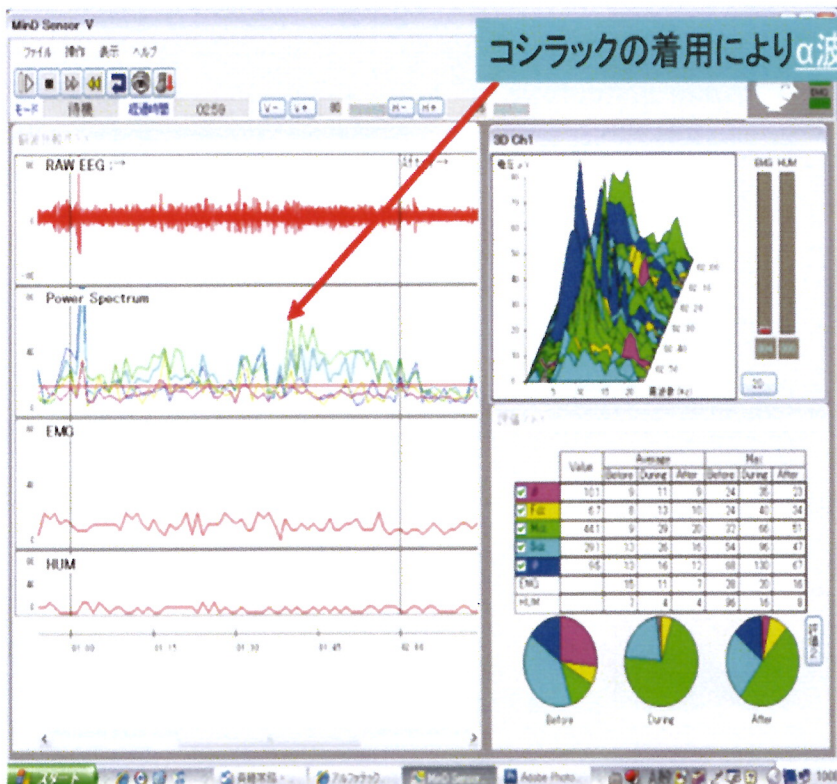


z z z



α波と睡眠

α波が出ているときは、リラックスしている状態と言えます。リラックスしていると、よく眠ることができます。リラックスすると緊張が和らぐので内分泌系の循環が良くなり、神経系にも作用します。α波はイライラやストレスを解消し、記憶力を高めて、物事の判断力を豊かにしてくれると言われております。



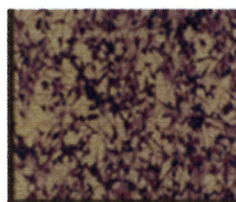
コシラックの着用でα波が増加しました！

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ④

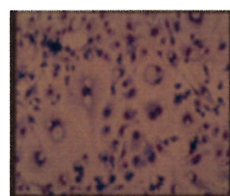
『コシラック』の着用で目がラクになったとか、視力が快復したという報告が、これまで多数寄せられています。そこで、立証試験のひとつとして、次のような報告がありますので、ご紹介させていただきます。

老化により悪影響を及ぼされる生体部位は多岐にわたります。一般に若い世代では、角膜を形成する内皮細胞はお互いに独立した状態を形成しており、またそれが独自の機能を担います。

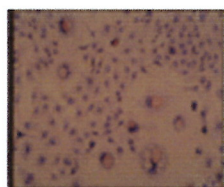
しかし、老化によって、個々の独立性が失われるとともにその活動度が弱くなっていきます。



20代女性

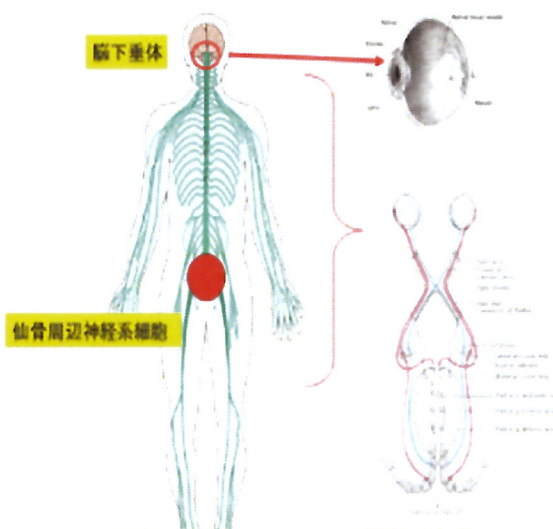


40代女性



60代女性

年齢別に観察した角膜内皮細胞NEU-52LWのレーザー電子顕微鏡写真
(×1700 テキサメジン処理 オイルレッド染色)



脳下垂体と仙骨周辺神経系細胞はシグナル伝達により相互作用する

これまでの報告によりますと、「脳下垂体と角膜内皮細胞」および「骨盤周囲細胞系と脳下垂体」との相互間において、比較的強固な細胞シグナル伝達が行われていることが示されています。

そこで、骨盤補正による「骨盤周囲細胞の適正化による脳下垂体への細胞シグナル伝達の快復」を目的とした一連の検討が行われました。

検討方法として、被験者（72歳女性）に『コシラック』を常時着用していただき、約6ヵ月間にわたる当該骨盤周囲細胞（psfl-d）角膜内皮細胞（rrd4570）への影響をオリンパス社製FV-100D共焦点レーザー走査型顕微鏡を用いて観測しました。

その結果、被験者の細胞数は1ミリ平方メートルあたり700個から3000個へと、大幅な増加を示しました。これは被験者の骨盤が6ヵ月の骨盤補正を受けた結果、脳下垂体が継続的に刺激され、ヒト角膜内皮細胞へのシグナル伝達が行われ、最終的に当該細胞修復が行われたことを示唆するものです。
(株式会社ユー、大阪大学理学部、岡山大学医学部)

『コシラック』を着用すると、上段ベルトで開いた腸骨を締め、「仙骨サポーター」で仙腸関節を調整し下段ベルトで股関節（大腿骨頭）をサポートすることにより、傾いていた骨盤が正されます。『コシラック』を着用して「コシラック体操」を実行すれば筋力が強化され、その上に柱のように乗っている腰椎、胸椎、頸椎の24個の背骨が補正されていきます。



写真 (上段) 老化により異常を示した、人角膜内皮細胞(×12,000)
(下段) 6ヶ月間の骨盤矯正ベルト装着により改善した、人角膜内皮細胞(×12,000)

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑤-1

『コシラック』の装着による鼻粘膜系への影響

花粉症とは、植物の花粉が原因で生じる季節性アレルギー性疾患の総称です。主に、鼻の症状からなるアレルギー性鼻炎や目の症状からなるアレルギー性結膜炎が現れます。また、“花粉皮膚炎”とよばれる皮膚症状が出ることもあります。

患者数は年々増加傾向で、国民のおよそ42.5%が花粉症にかかっていると推測されます。とりわけ、全国の森林の18%占めるといわれるスギ花粉による花粉症の患者が多く、2019年の全国調査では、スギ花粉症の有病率は38.8%と増加傾向にあります。

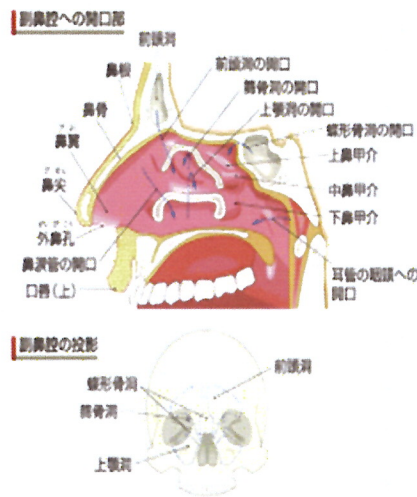


図 副鼻腔への開口部の断面図

『コシラック』を装着すると、それまで詰まっていた鼻がスーッと通った、という声が多々あることから、『コシラック』の装着による鼻への健康効果を確認する一環として、鼻にアレルギー疾患があるヒトを対象に、テストが行われました。



鼻孔の経路図

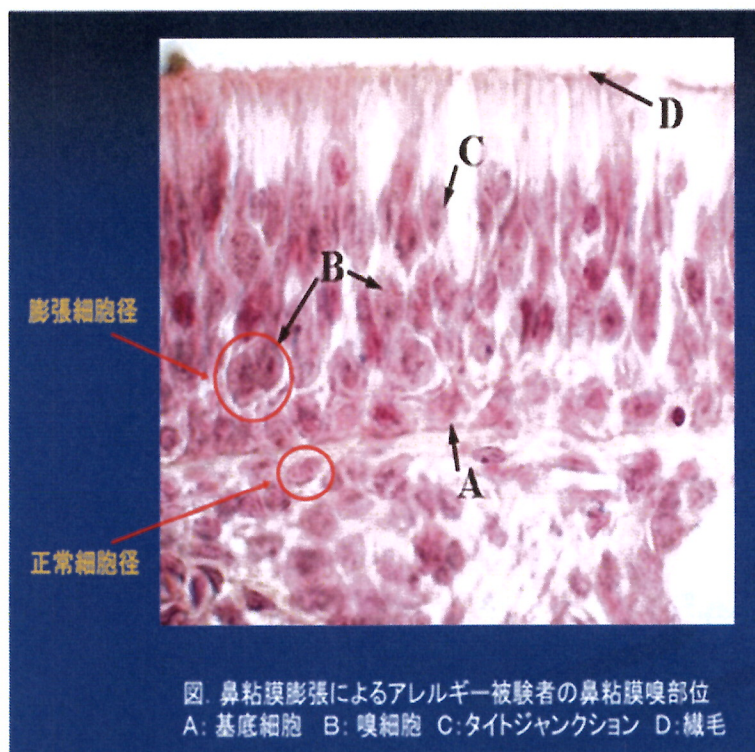
鼻から入って鼻から出す場合と、口から出す場合を示す経路図です。鼻粘膜の主な機能は、防塵機能、加湿機能、嗅覚機能です。



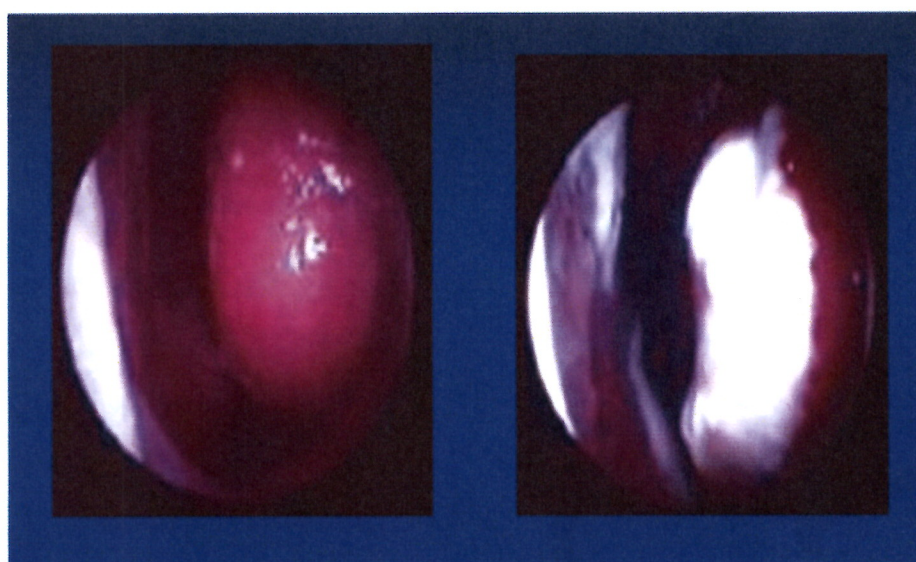
鼻粘膜の抽出写真

鼻粘膜膨張によるアレルギー疾患を呈した被験者からの鼻粘膜嗅覚部細胞の抽出

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑤-2



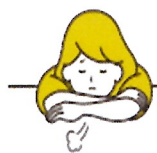
鼻粘膜膨張によるアレルギー被験者の鼻粘膜内嗅覚細胞部位



鼻粘膜膨張によるアレルギー被験者の鼻粘膜嗅覚細胞 (左)
『コシラック』装着1週間で、これだけ改善されました (右)

「おいしい空気」を存分に吸い込んで、
毎日を思いっきりエンジョイしましょう！

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑥

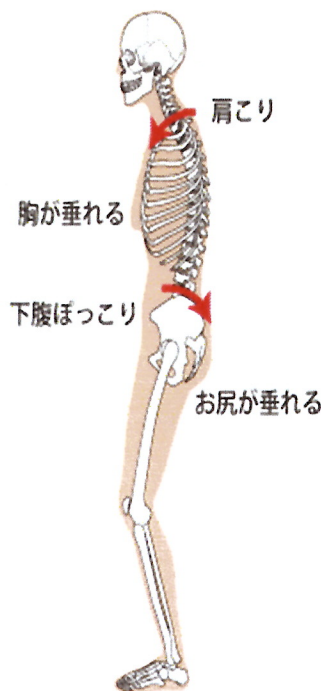


骨格を正して疲れにくい身体へ

長時間同じ姿勢でいると、そのために働いていた筋肉の血液循環が悪くなり、疲労物質が溜まりやすくなってしまいます。

また、姿勢が悪いと、偏った場所に負担がかかり筋肉が披露します。さらに、悪い姿勢では、目と見るものの距離が適切でないため、仮性近視になったり、後頭部や肩周りの筋披露から頭痛を起こしやすくなる可能性があります。

ストレッチをしたり、立ち歩くことも大事ですが、普段から正しい姿勢でいることで血流が良くなり、疲れにくい身体が作れるようになります。(ノロッカホームページより 一部引用)

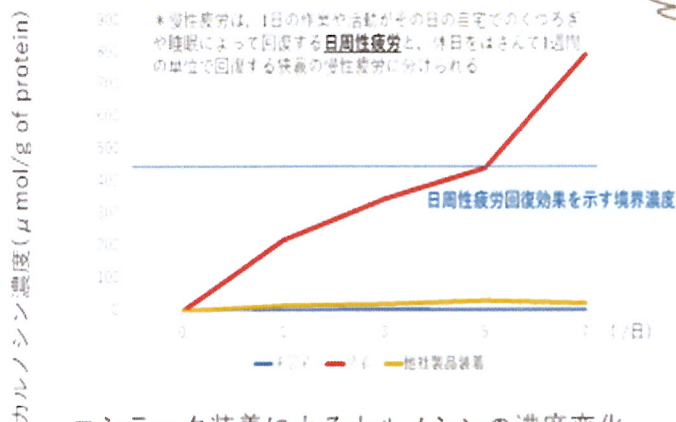


「コシラック」の装着で疲労感軽減!?

2003年に行われた国レベルの渡り鳥の研究により「イミダゾールペプチド」が、疲労感の軽減に有用であることが報告されたそうです。

「コシラック」の着用によって「イミダゾールペプチド(カルノシン)」の体内での濃度が高まることが実験の結果わかっております。

健康の要は骨盤です。「コシラック」を装着することは骨盤を正すだけではなく疲労感の軽減にもつながります。「コシラック」を装着して「コシラック体操」を続けて、健康で疲れにくい身体を創り、自分の足で歩き続け、やりたいことを自分で出来る生涯健康を目指しましょう！



コシラック装着によるカルノシンの濃度変化
(14名の被験者：46~77歳による測定値の平均を示す)



長距離飛行の
秘訣は「イミダ
ゾールペプチド」。
そのお陰で10日間
くらいなら不眠
不休で飛べ
ますよ。

Imidazole Dipeptide (イミダゾールジペプチド)



作用：抗酸化(抗疲労作用)
乳酸の分解と促進など

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑦

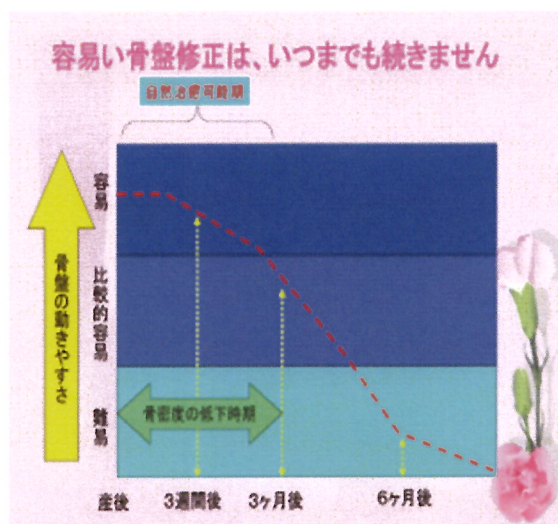


産後の骨盤矯正いつからいつまで？

産後のおすすめの骨盤矯正期間は産後から6ヵ月以内です。

正常な分娩の場合は出産後1ヵ月程度、帝王切開で出産の場合は2ヵ月程度からの矯正が可能と言われています。

出産直後の母体は不安定な状態のため、1ヵ月程度は安静にすることが大切です。



産後ダイエットいつからいつまで？

産後ダイエットに適した時期は、産後6ヵ月までです。何故かという、産後6ヵ月までは「ポディーリターン期」と呼ばれる時期だからです。ポディーリターン期は、体が妊娠中に蓄えていた水分や脂肪を落として妊娠前の状態に戻ろうとします。そのため、この時期にダイエットをすることで効果を得やすいため、産後ダイエットはこの時期が適しているのです。

産後ダイエットは開始時期は体調の回復具合によって異なりますが、産後2ヵ月頃から始めるのがおすすめ。産後1～2ヵ月は、産後で体が疲れている状態なので無理は禁物です。まだ回復しきっていないうちに始めると、睡眠不足なところに無理をして思わぬ体調不良をまねいてしまう可能性があります。

	ヒップサイズ
被験者1 (第2子出産・24歳)	89cm→ 80cm
被験者2 (第1子出産・31歳)	93cm→ 81cm
被験者3 (第4子出産・35歳)	88cm→ 81cm
被験者4 (第1子出産・40歳)	94cm→ 79cm



【コシラック装着による変化】

全て、産後1週間および3ヵ月後に測定

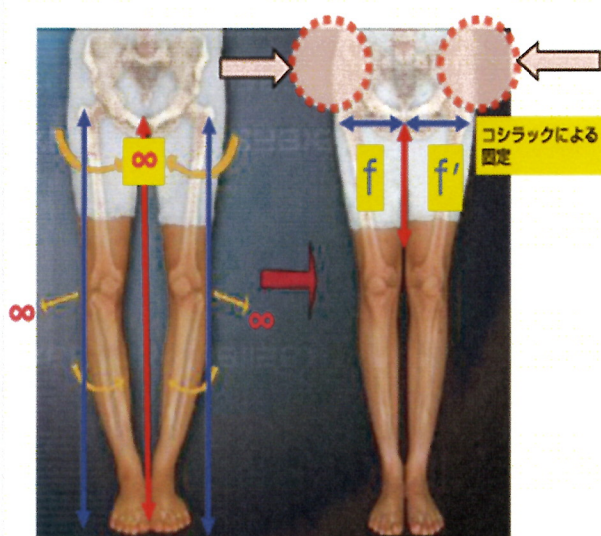
腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑧



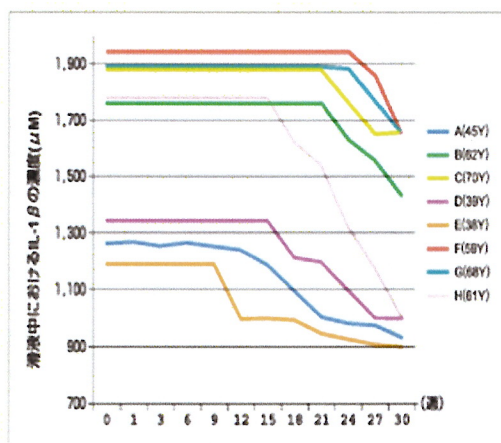
O脚にもコシラック効果！？

O脚は見た目が悪いだけではなく、放置することで膝の変形や痛みを起こす「変形性膝関節症」の原因となります。また、足底や足首に負担がかかることで「足底筋膜炎」や「外反母趾」などの変形や障害が起こることもあり、余計に歪みを強くする原因となります。

「変形性関節症」への「骨盤補正二段ベルト」の応用



多段織骨盤補正ベルトの装着による変形性膝関節の改善の理論



多段織骨盤補正ベルトの装着によるOA被験者(n=8)の膝滑液中におけるIL-1βの濃度の変化

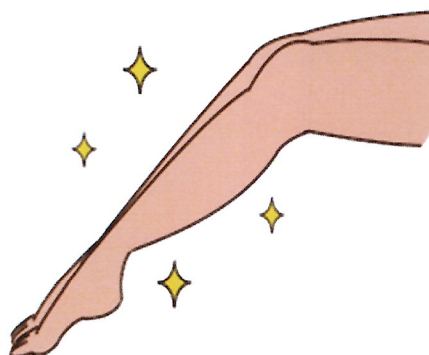


一次変形性関節症(OA)の例



多段織骨盤補正ベルトの装着による変形性膝関節炎の改善例(被験者:46歳女性 装着期間は32週 左:矯正前 右:矯正後)

『コシラック』を装着することにより、一次変形性関節症の改善に重要な役割を果たしたことが示唆されました。『コシラック』を装着して「コシラック体操」を実践して美脚を目指しましょう！



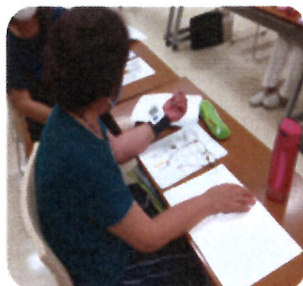
腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑨



血圧にもコシラック効果！？



「コシラック」を着けて「コシラック体操」をすると血圧が安定したという体験談を多くお寄せいただいているので、7月の代理店会議で、実験をしました。その様子をレポートさせていただきます。



「コシラック」を着けて「コシラック体操」の前後で血圧の測定をしました。

その結果、多くのかたは血圧が安定する結果となりました。中には「上の血圧」が「147」から「131」に下がったかたもいらっしゃいました。血圧の気になる方は、「コシラック」を着けて「コシラック体操」を実践して健康な身体創りをしましょう！

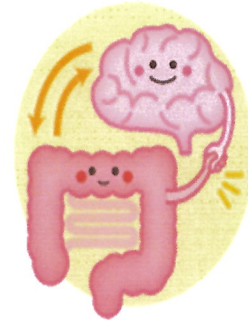
※始めに「コシラック」を着けずに測定してから、次に「コシラック」を着けて上記のテストをすると、もっと大きな効果が得られます。



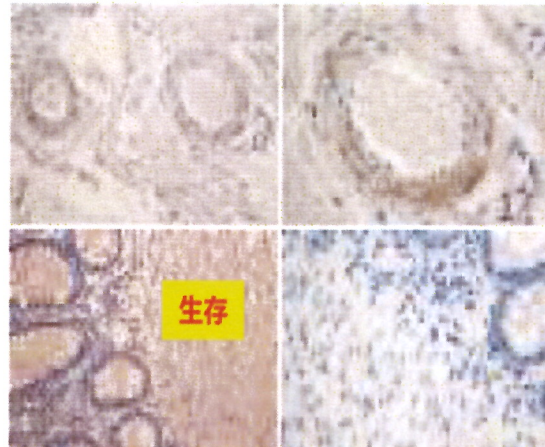
腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑩

コシラックでお腹の調子をととのう！？

「コシラック」の装着が、お腹の調子をととのえることに効果があることが実証されています。



LB81 飲用直後
(胃内撮影)



LB81 飲用直後 15 分
(小腸内撮影)

コシラック装着群

コシラック未装着群

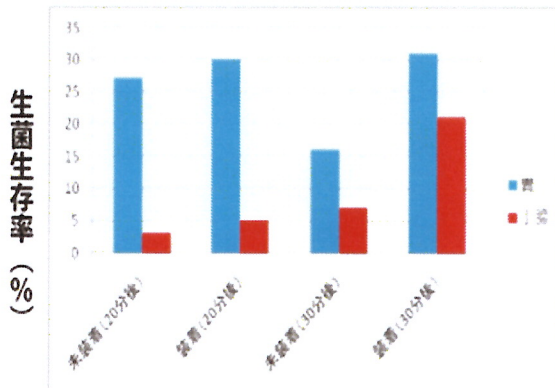


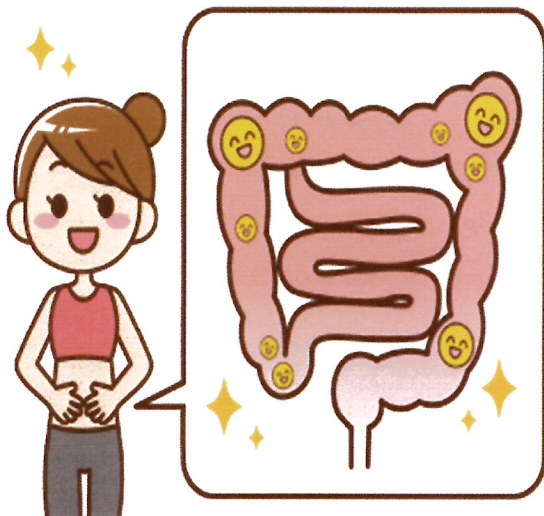
図. コシラック装着の有無による胃および小腸におけるビフィズス菌 LB81 の生菌生存率

「コシラック」の装着は、第2の脳といわれている腸をととのえることが分かっています。

腸内環境をととのえることで、健康維持、増進をはかることができます。

腸活をすることで、太りにくくなったり、便秘に効果があったり、免疫力が高まったりと、睡眠の質が良くなるなど様々な効果が期待できます。

「コシラック」を着けて「コシラック体操」をして、健康で美しい身体創りを心がけましょう。

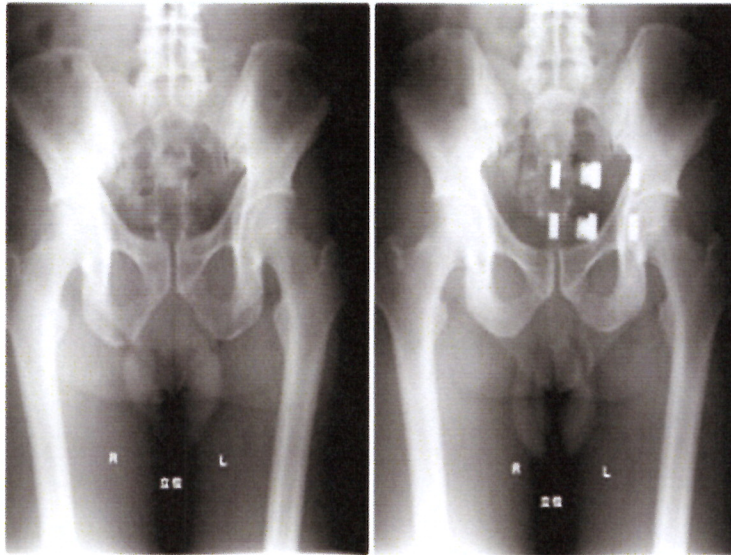


腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑪

コシラックで本当に骨格がととのう！？

レントゲン写真で見る「コシラック」装着時と非装着時における骨盤（骨格）の違いです。

49歳：男性

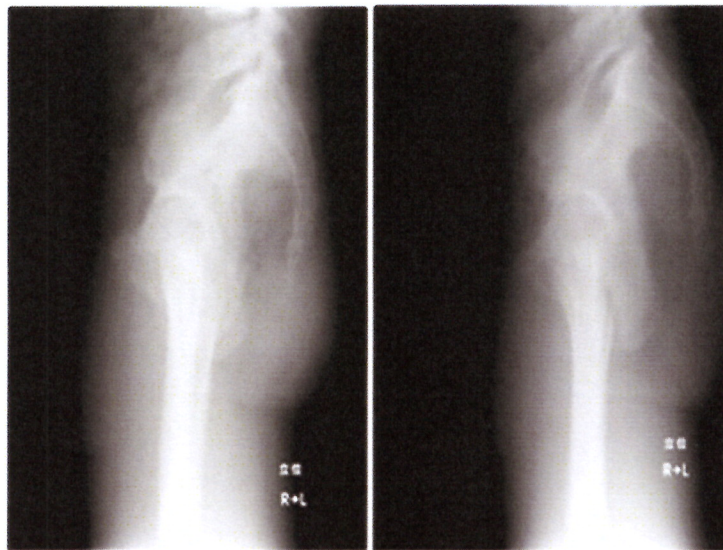


左（非装着時）に比べて右（装着時）の方は、後ろに倒れ（傾斜し）ていた寛骨が正しい位置に起こされたことが、両腸骨に囲まれた中央スペースが大きく（広く）なっていることで示されている（中央の小さい6個の長方形のものは、コシラックのフック）。大腿骨の左右のバランスが、装着によって安定した形状となっている。

コシラック非装着時

コシラック装着時

49歳：男性



コシラック非装着時

コシラック装着時

左（非装着時）と右（装着時）を比べて、最も大きな差は、右（装着時）の方がウエスト周りが小さくなっている。（写真で測定した左右のウエスト周りの差が、約5cm）

大腿骨と骨盤をつなぐ股関節部を中心にみると、非装着時に比べて、装着時の骨盤の角度がかなり安定した形状へと変化している。このことは、仙骨と腰椎5番との角度からもうえる。

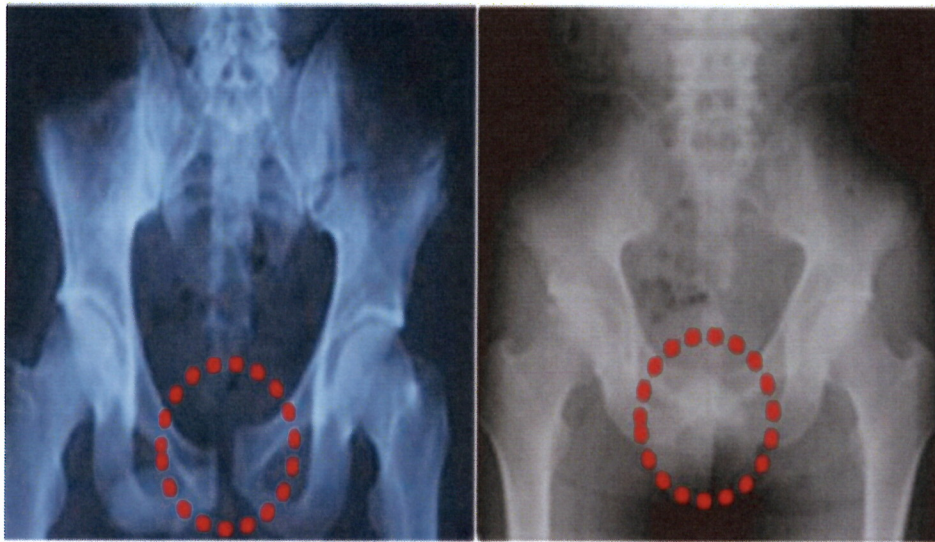
腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑫

「恥骨結合難解」ってなに！？

恥骨結合難解とは、妊娠後期および分娩時に恥骨結合軟骨が弛緩する際に、その程度が過度であったり、恥骨結合軟骨が損傷を起こしている状態であり、痛みを生じます。歩行困難になる場合もあります。

骨盤は妊娠により、生理的に弛緩状態となりますが、弛緩の程度が甚だしいときや、巨大児の出産や狭骨盤の産婦に発症しやすいといわれています。

29歳：女性

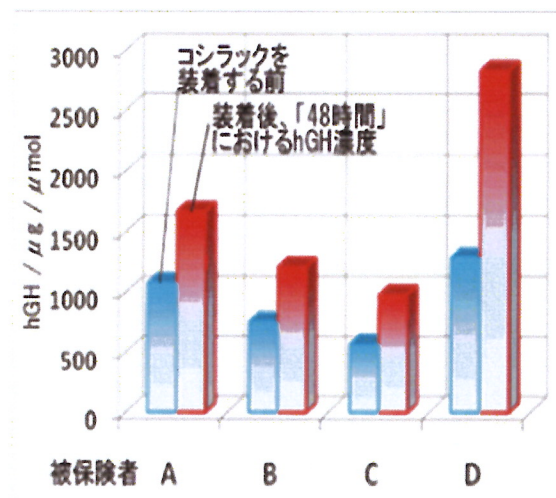


上のレントゲン写真は、「コシラック」を3ヵ月間着用して生活したことにより、恥骨の間隔が狭まったことを示すものです。「コシラック」の適切な着用による「恥骨結合難解」への有効性が示唆された資料です。

「恥骨結合難解」と「hGH」

恥骨結合難解が起こる理由としては様々な定説がありますが、有意な定説として「hGHの濃度減少説」があります。これは近年の食生活と連動しているといわれています。

「コシラック」の着用により「hGH」の濃度が増加することが、「恥骨結合難解」の改善に役立つことが確認されており



コシラックの装着に伴う血液中のhGH濃度の変化

腰痛だけじゃない！必見「コシラック」エビデンス ⑬

「コシラック」の装着でトレーニング効果アップ!?

和歌山大学で行われた、「シニアエクササイズ」のレポートからの一部抜粋です。

和歌山大学の本山教授による介護予防を目的とした「シニアエクササイズ」は既に8000名を上回る実績があり、その成果は和歌山県を越えて、各地方自治体をはじめマスコミからも注目を集めております。



シニアエクササイズのスナップ



データは、被験者の中に「コシラック」を装着した人も、そうでない人も入っていますが、以下のデータは「コシラック」装着者の中から「コシラック」装着時と非装着時との違いの結果を抽出したものです。

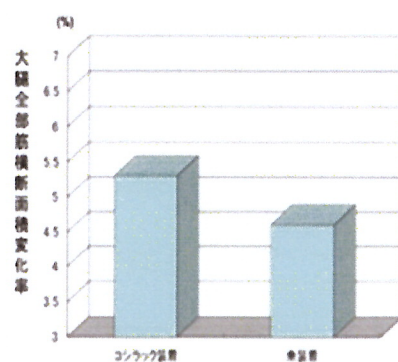


図 コシラック装着有無によるトレーニング効果の違い

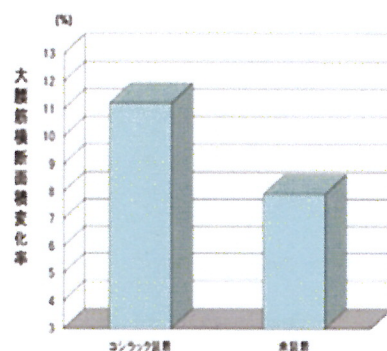


図 コシラック装着有無によるトレーニング効果の違い



運動開始前



運動開始後3ヵ月

これは「コシラック」を装着して「シニアエクササイズ」を3ヵ月続けた後の大腰筋の変化量を解析した結果です。被験者(T.Mさん=男性63歳)写真ではわかりにくいですが、大腰筋が13%増加したことは、高く評価できます。